

**2024年3月期 第1四半期
決算報告資料**

松井証券株式会社

2023年7月28日

INDEX

01 決算の状況

02 ビジネスの状況

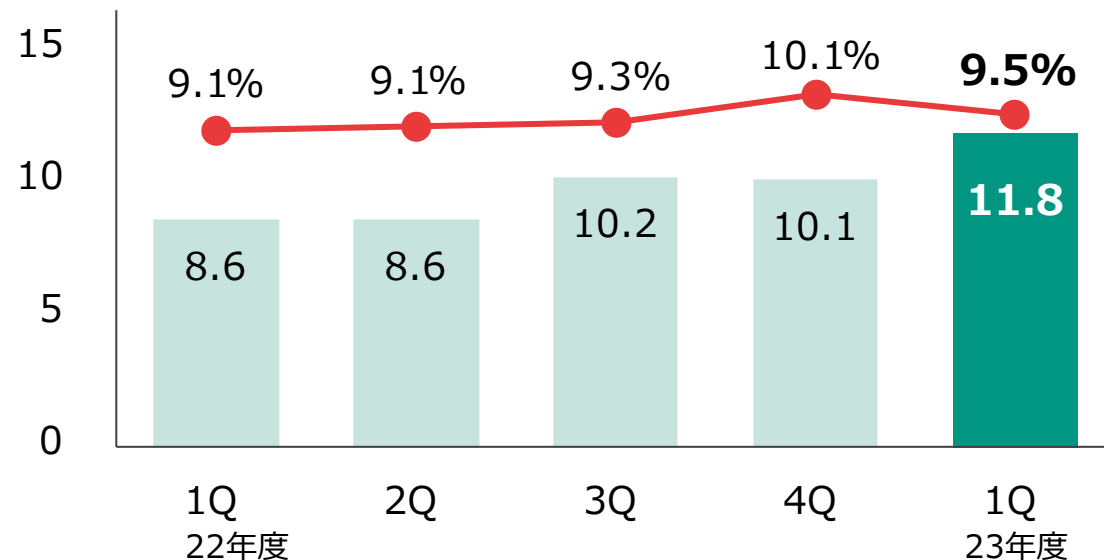
03 経営戦略・取組み施策

Appendix

ビジネスの概況

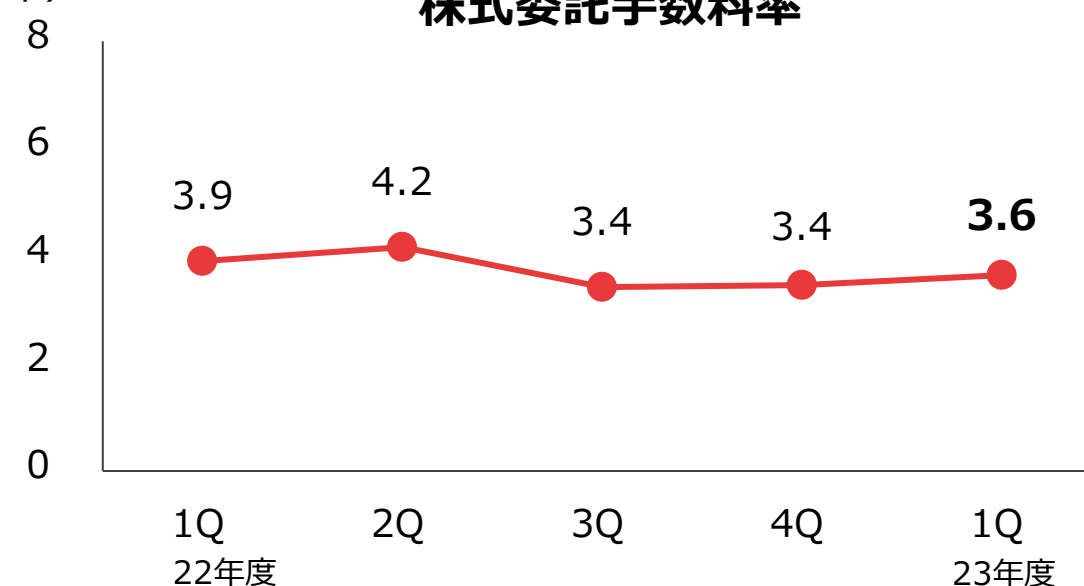
(兆円)

株式売買代金とシェア



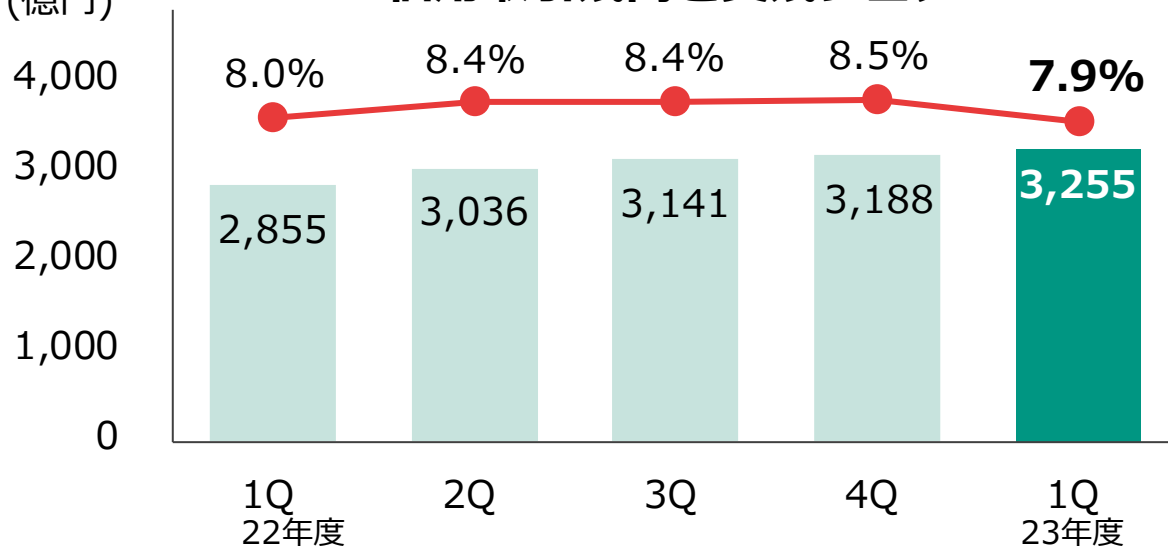
(bp)

株式委託手数料率

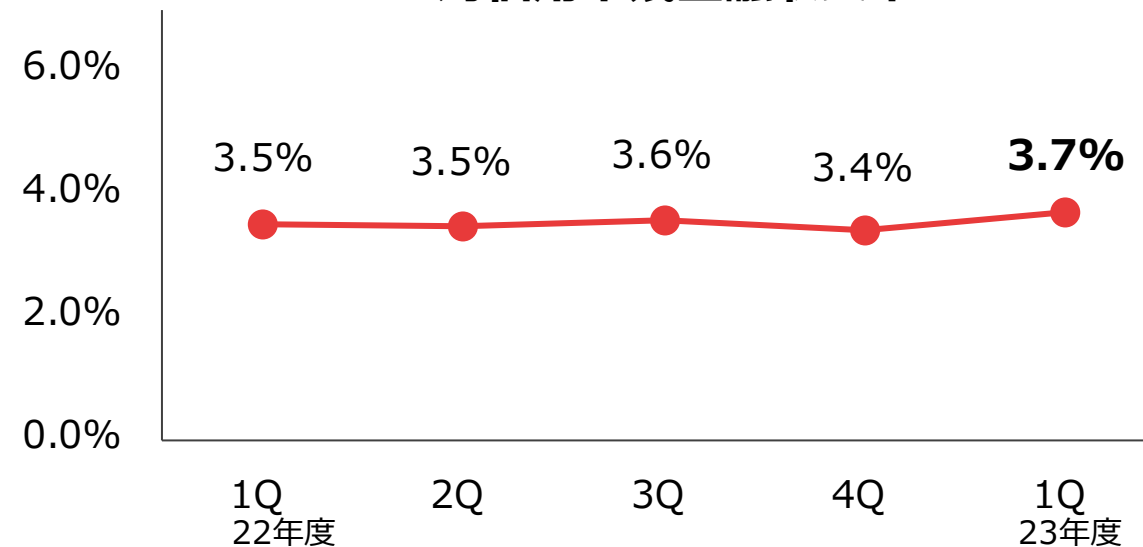


(億円)

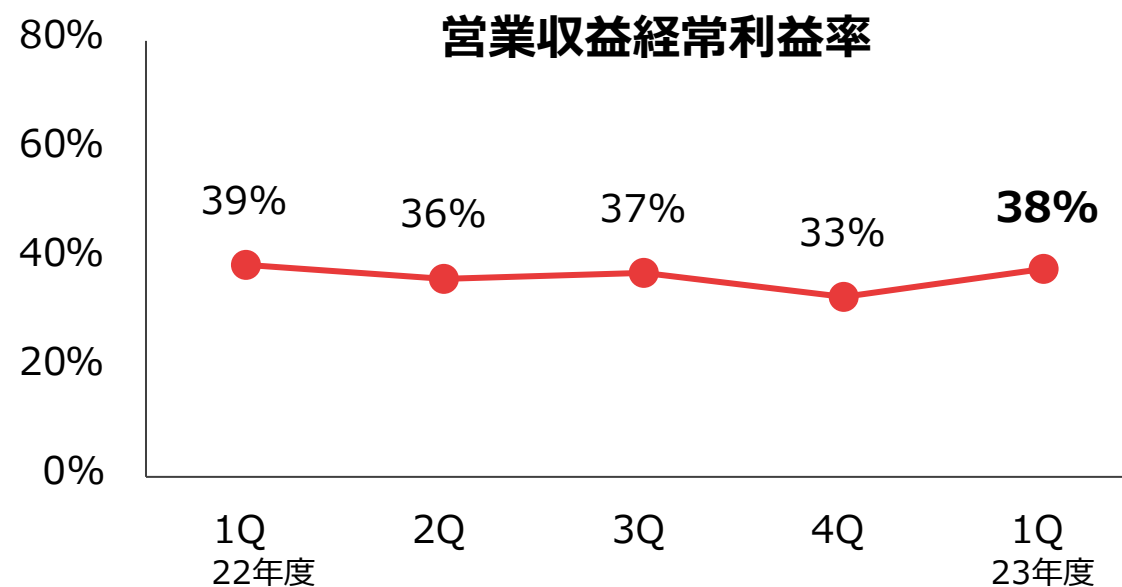
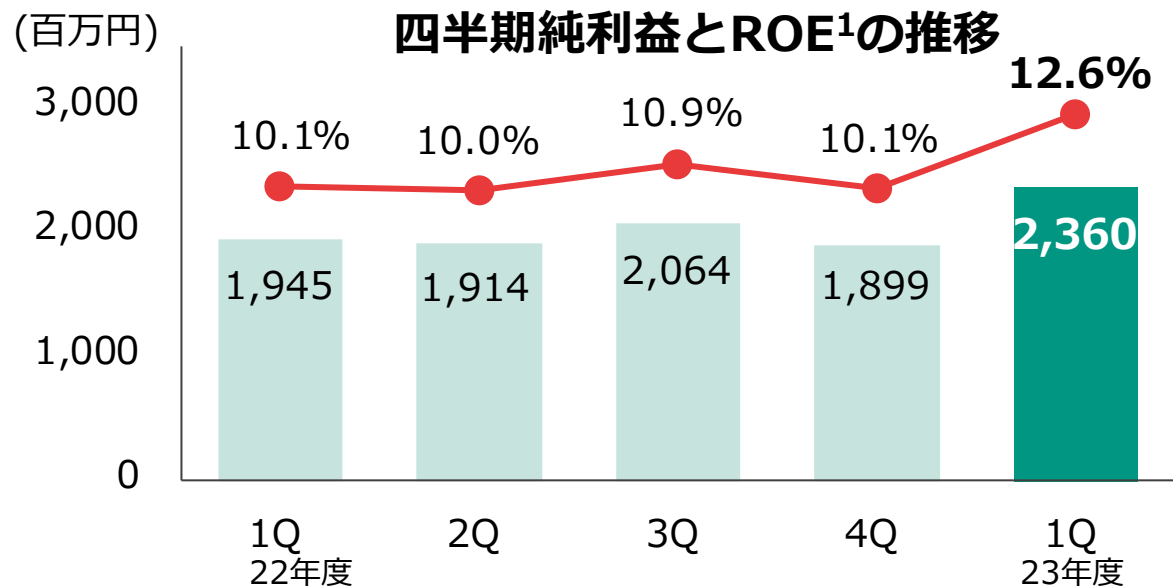
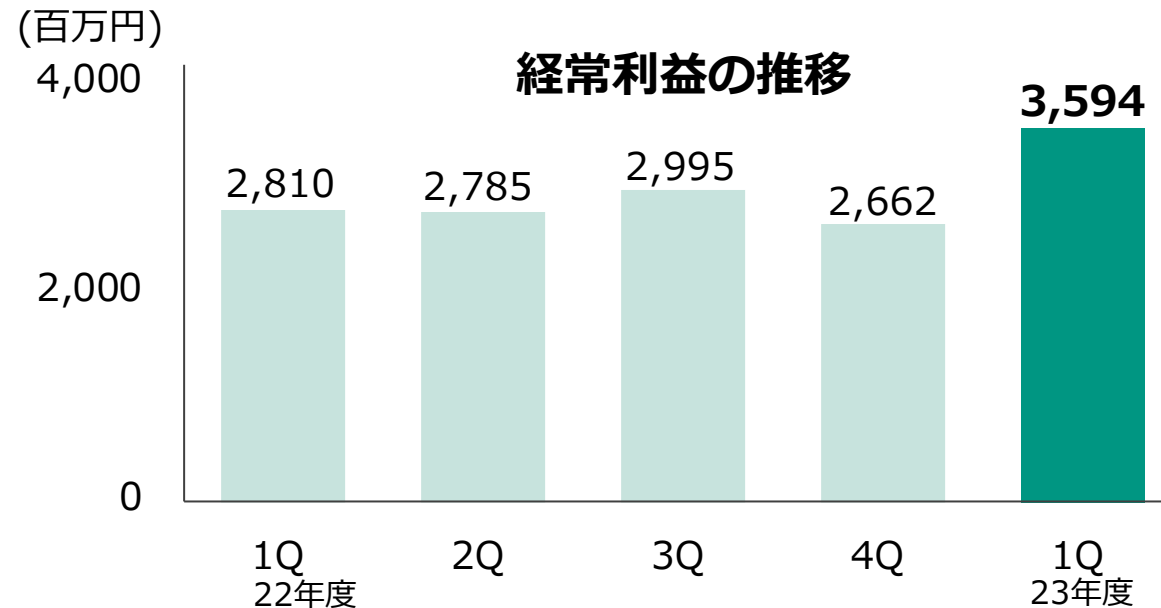
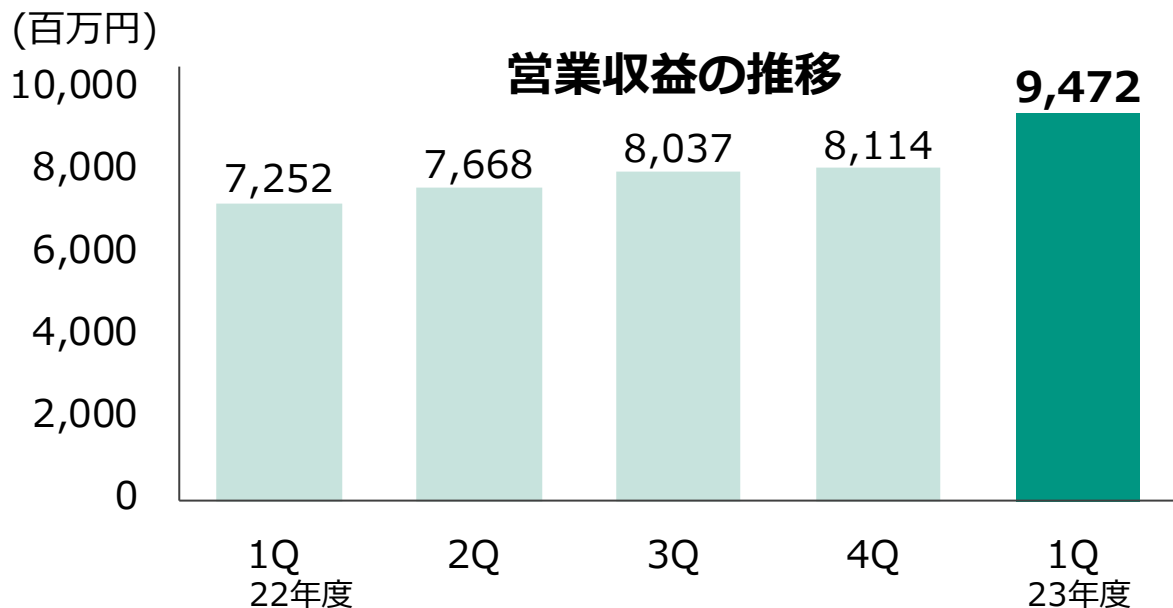
信用取引残高と買残シェア



対信用平残金融収支率



決算の概況



注1：ROEは各四半期毎に年換算して算出

決算の状況

24年3月期1Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**95億円**（前年同期比**31%増**）

経常利益は**36億円**（同**28%増**）、当期純利益は**24億円**（同**21%増**）

（単位：百万円）

	23年3月期1Q	24年3月期1Q	前年同期比
営業収益	7,252	9,472	31%
純営業収益	6,858	8,232	20%
販管費	4,032	4,636	15%
営業利益	2,826	3,596	27%
経常利益	2,810	3,594	28%
当期純利益	1,945	2,360	21%
営業収益経常利益率	39%	38%	-
当社株式売買代金（兆円）	8.6	11.8	38%
当社信用取引平残（億円）	2,812	3,117	11%

24年3月期1Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**49億円**（前年同期比**23%増**）
金融収支は**29億円**（同**19%増**）

（単位：百万円）

	23年3月期1Q	24年3月期1Q	前年同期比
受入手数料	3,933	4,850	23%
委託手数料	3,734	4,611	23%
株式・ETF	3,372	4,342	29%
先物・オプション	362	269	-26%
その他の受入手数料	195	208	7%
トレーディング損益	454	443	-2%
金融収支	2,471	2,939	19%
金融収益	2,865	4,178	46%
金融費用	394	1,239	214%
純営業収益	6,858	8,232	20%

24年3月期1Qの業績（前年同期比）③

販管費は46億円（前年同期比15%増）

（単位：百万円）

	23年3月期1Q	24年3月期1Q	前年同期比
取引関係費	1,366	1,468	8%
取引所・協会費	351	408	16%
通信・運送費	479	307	-36%
広告宣伝費	304	489	61%
人件費	778	870	12%
不動産関係費	224	236	5%
事務費	902	1,143	27%
減価償却費	609	743	22%
租税公課	114	114	-0%
貸倒引当金繰入	△ 33	△ 19	-
その他	72	81	11%
販管費合計	4,032	4,636	15%

24年3月期1Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**95億円**（直前四半期比**17%増**）
経常利益は**36億円**（同**35%増**）、当期純利益は**24億円**（同**24%増**）

（単位：百万円）

	23年3月期4Q	24年3月期1Q	直前Q比
営業収益	8,114	9,472	17%
純営業収益	7,187	8,232	15%
販管費	4,505	4,636	3%
営業利益	2,682	3,596	34%
経常利益	2,662	3,594	35%
当期純利益	1,899	2,360	24%
営業収益経常利益率	33%	38%	-
当社株式売買代金（兆円）	10.1	11.8	17%
当社信用取引平残（億円）	3,057	3,117	2%

24年3月期1Qの業績（直前四半期比）②

受入手数料は**49億円**（直前四半期比**22%増**）
金融収支は**29億円**（同**17%増**）

（単位：百万円）

	23年3月期4Q	24年3月期1Q	直前Q比
受入手数料	3,992	4,850	22%
委託手数料	3,743	4,611	23%
株式・ETF	3,504	4,342	24%
先物・オプション	240	269	12%
その他の受入手数料	230	208	-10%
トレーディング損益	688	443	-36%
金融収支	2,508	2,939	17%
金融収益	3,434	4,178	22%
金融費用	926	1,239	34%
純営業収益	7,187	8,232	15%

24年3月期1Qの業績（直前四半期比）③

販管費は46億円（直前四半期比3%増）

（単位：百万円）

	23年3月期4Q	24年3月期1Q	直前Q比
取引関係費	1,453	1,468	1%
取引所・協会費	366	408	12%
通信・運送費	313	307	-2%
広告宣伝費	522	489	-6%
人件費	867	870	0%
不動産関係費	257	236	-8%
事務費	1,096	1,143	4%
減価償却費	678	743	10%
租税公課	88	114	29%
貸倒引当金繰入	17	△ 19	-
その他	48	81	69%
販管費合計	4,505	4,636	3%

自己資本規制比率

現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており
現状における適正な水準を達成している

自己資本規制比率（2023年6月末）

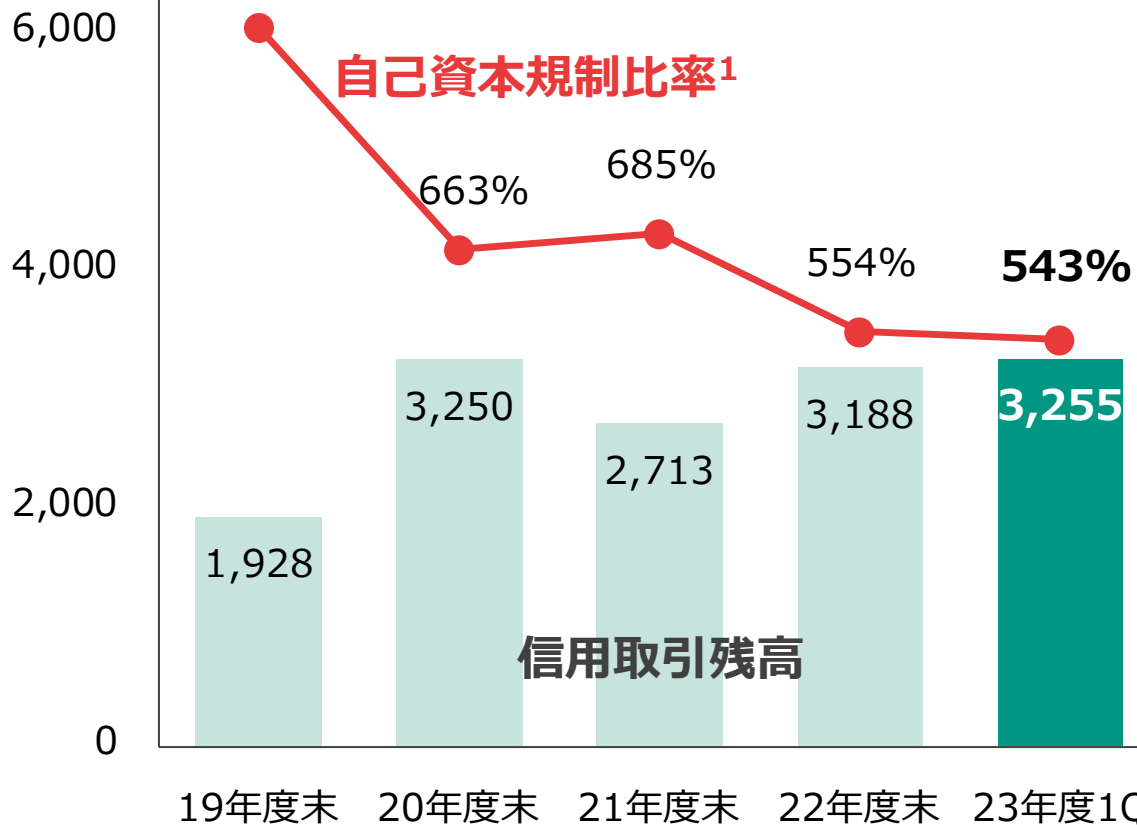
(億円)

(単位：百万円)

基本的項目	(A)	73,307
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	306
	金融商品取引責任準備金等	3,286
	一般貸倒引当金	11
計	(B)	3,603
控除資産	(C)	16,349
固定化されていない自己資本	(A) + (B) - (C)	(D) 60,562
リスク相当額	市場リスク相当額	20
	取引先リスク相当額	6,837
	基礎的リスク相当額	4,281
計	(E)	11,138
自己資本規制比率	(D)/(E)	543%

信用取引残高と自己資本規制比率の推移

(億円)



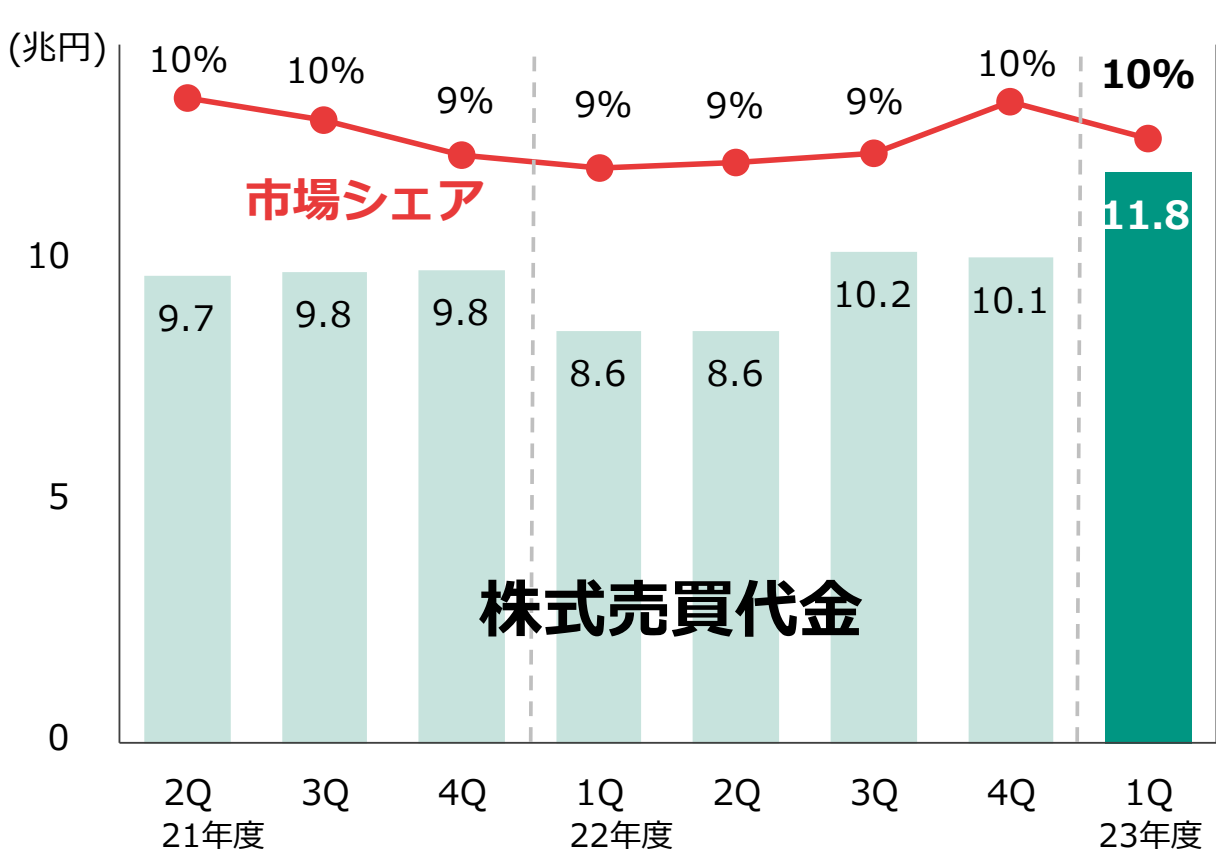
※ 自己資本規制比率は社外流出後

注1：オンライン証券5社の自己資本規制比率の平均は369%（2023年3月末時点）

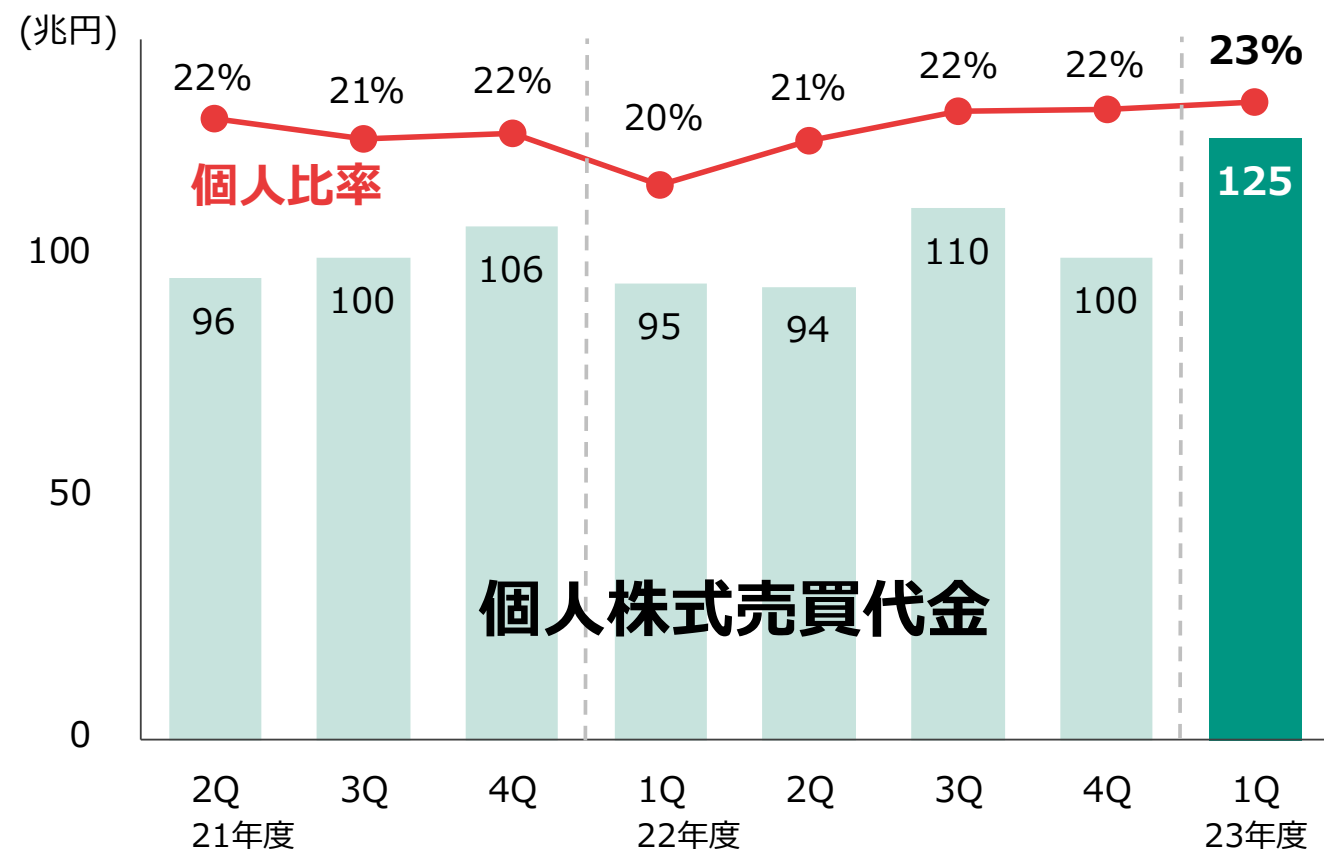
ビジネスの状況

当社の市場シェアは**10%**

株式売買代金と市場シェア

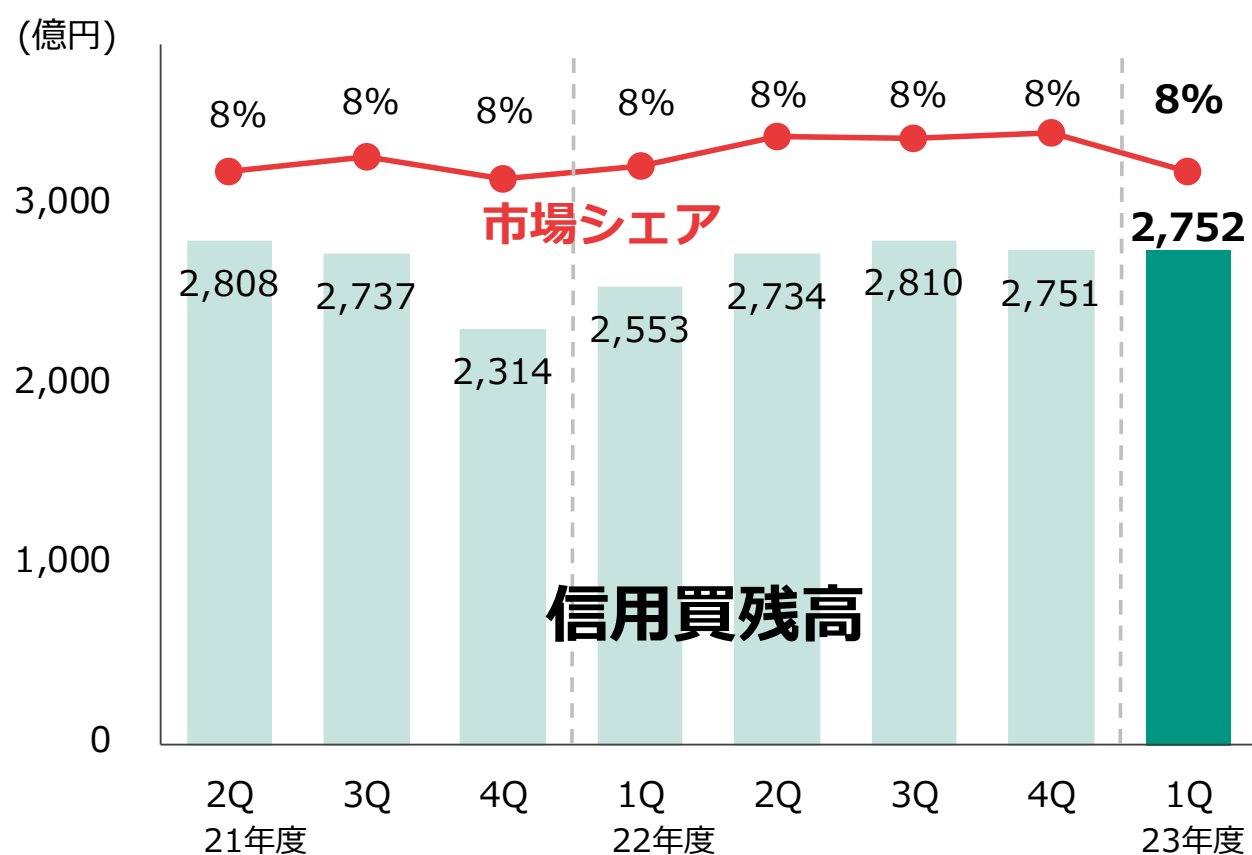


個人株式売買代金¹と個人比率

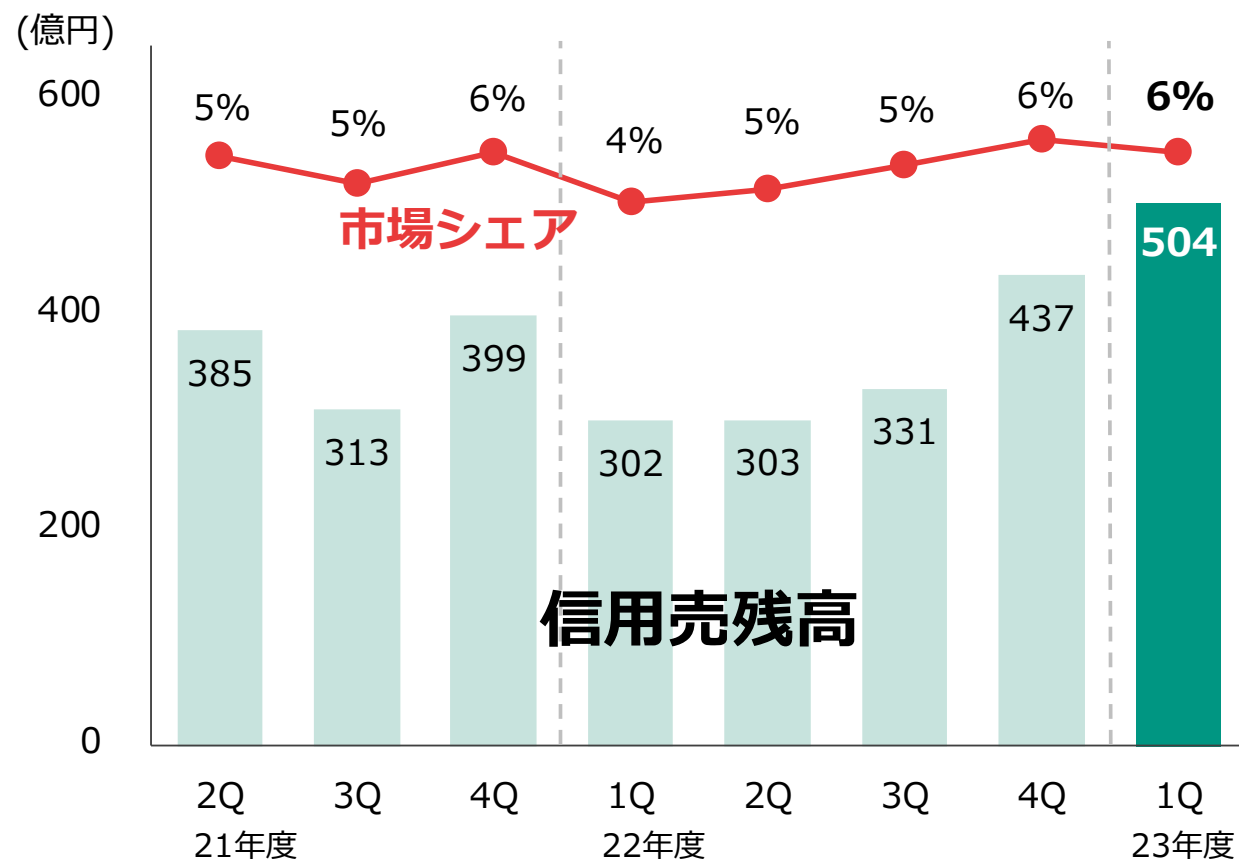


当社の市場シェアは、買残高**8%**、売残高**6%**

買残高と市場シェア

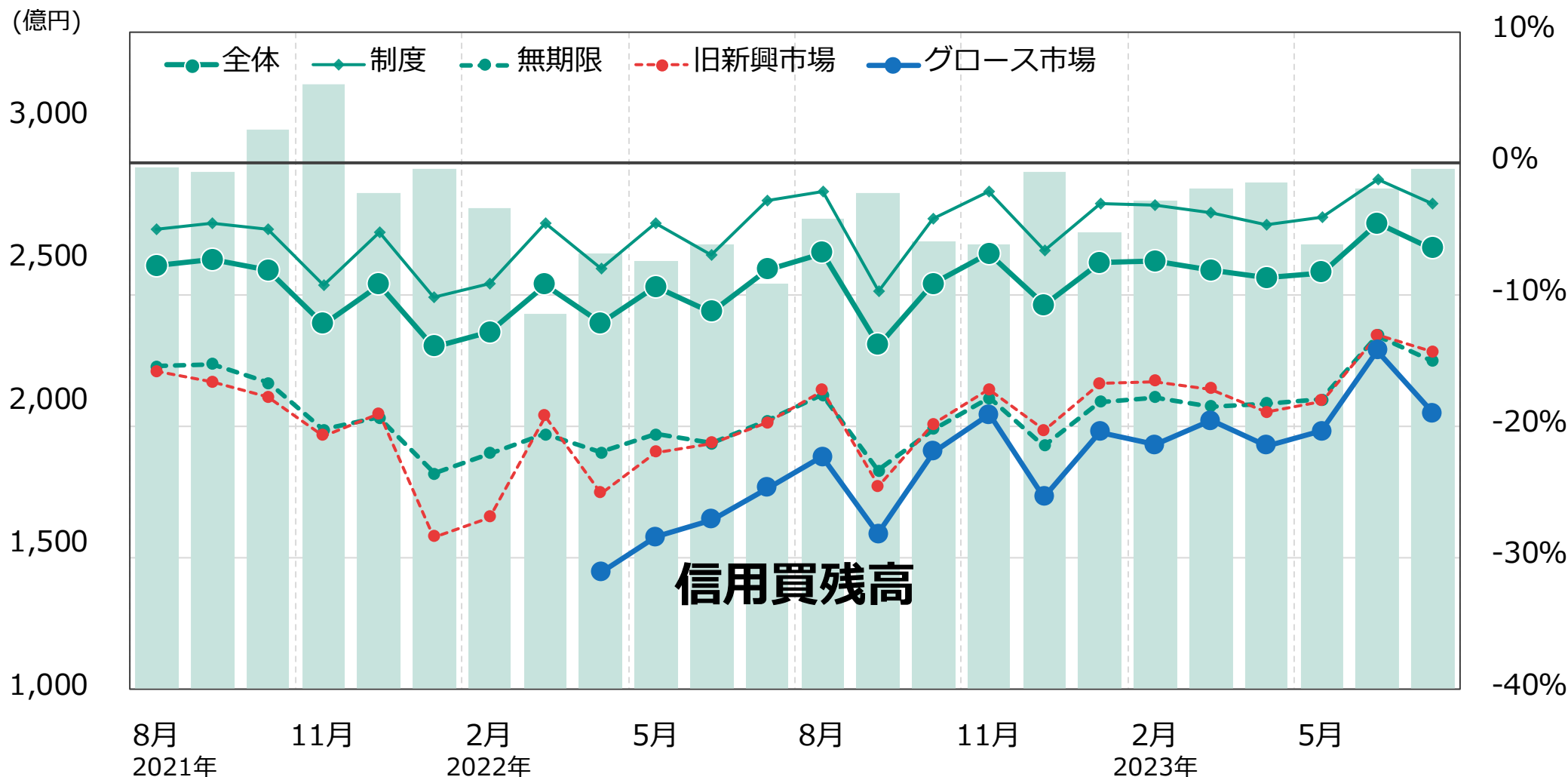


売残高と市場シェア



信用取引買残高に対する評価損益率

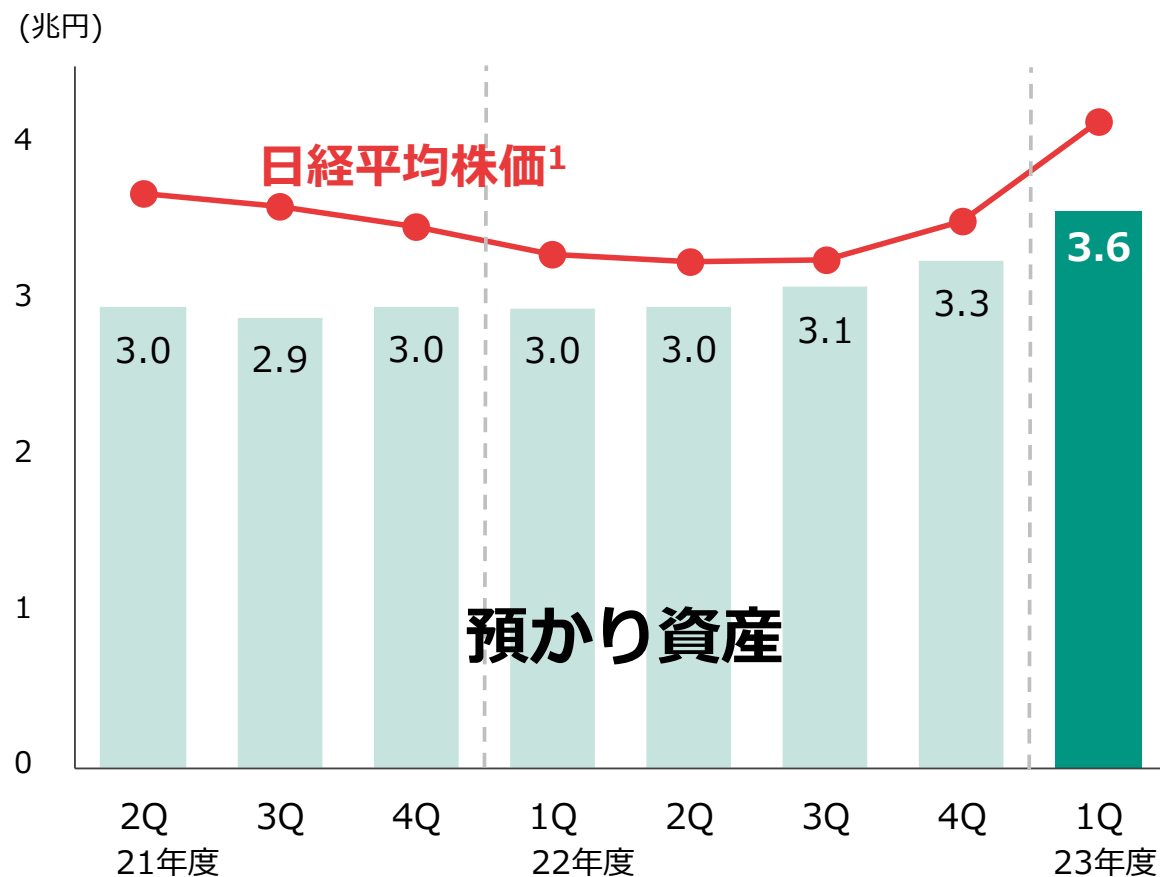
7月21日時点の評価損益率（全体）は**-6.5%**
 グロース市場における評価損益率は**-19.0%**



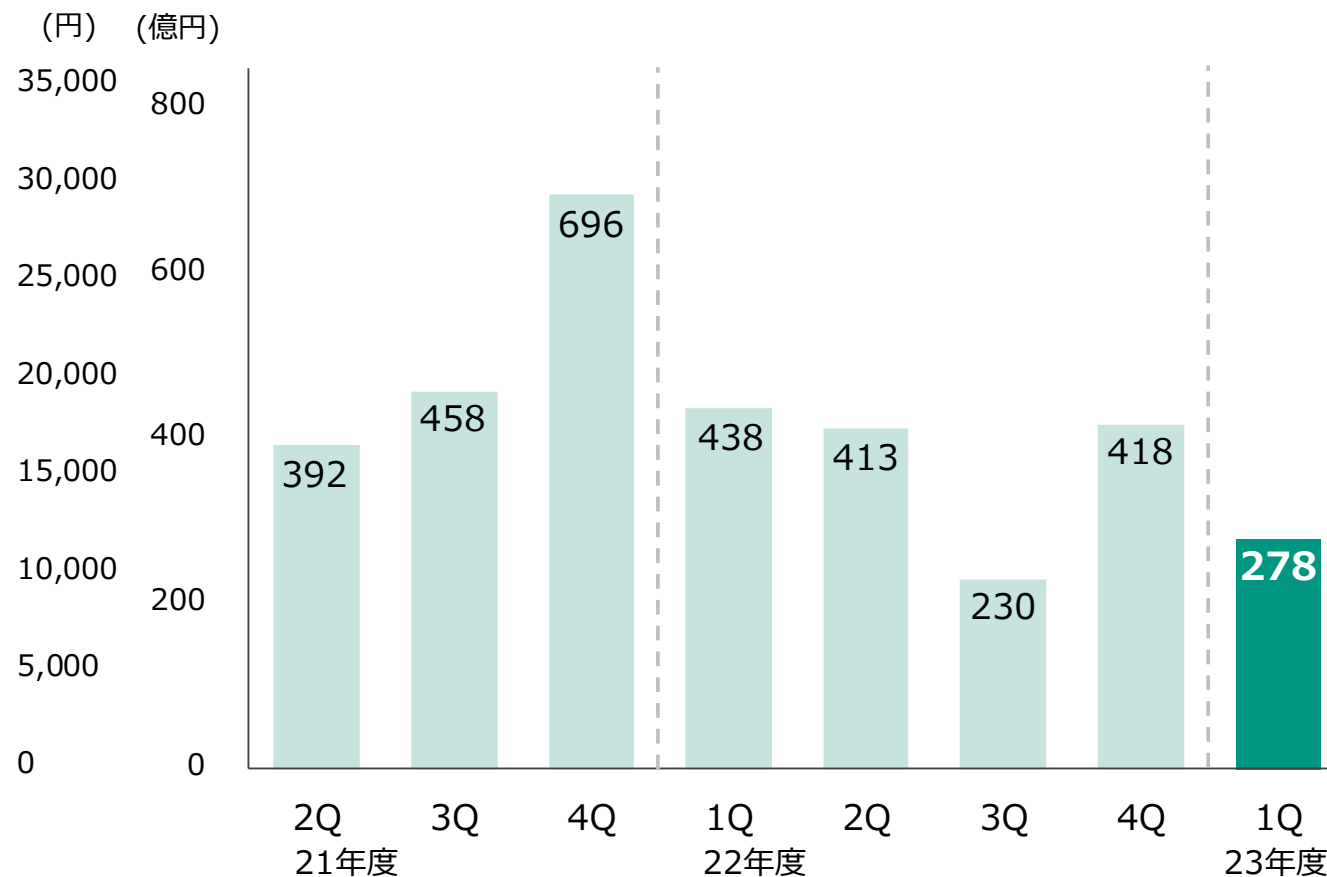
※データは月末時点（旧新興市場は旧東証マザーズ、JQ銘柄）

預かり資産残高は **3.6兆円** (2023年6月末時点)

預かり資産額



入在庫・入出金合計²

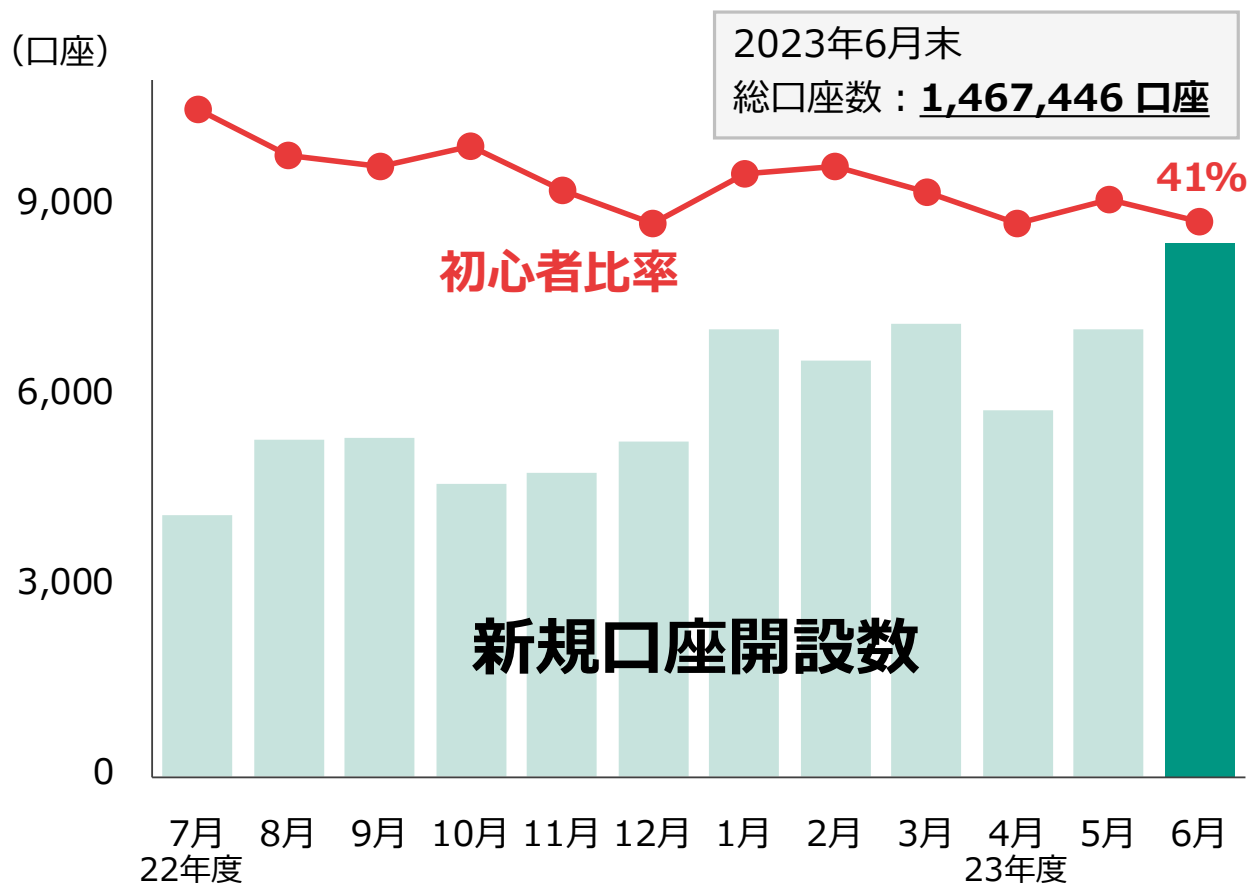


注1：日経平均株価は各期末終値

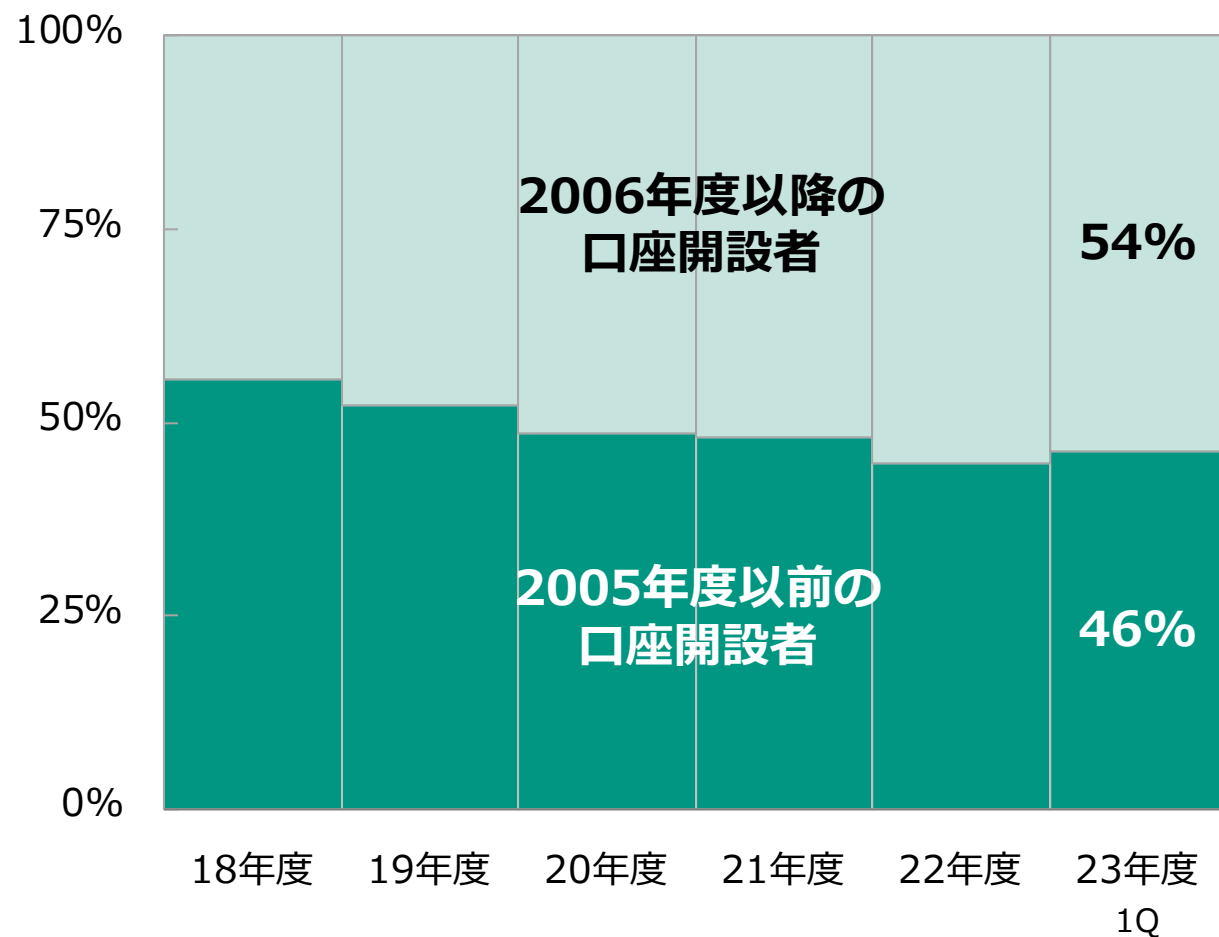
注2：入出金、入在庫の差引合計は該当期間の流入額（フロー）であり、各期末時点の残高とは異なる

1Qの新規口座開設数は月間平均 約7,100口座

新規口座開設数の推移 新規口座開設者に占める初心者¹比率



口座開設年度別 株式売買代金比率²

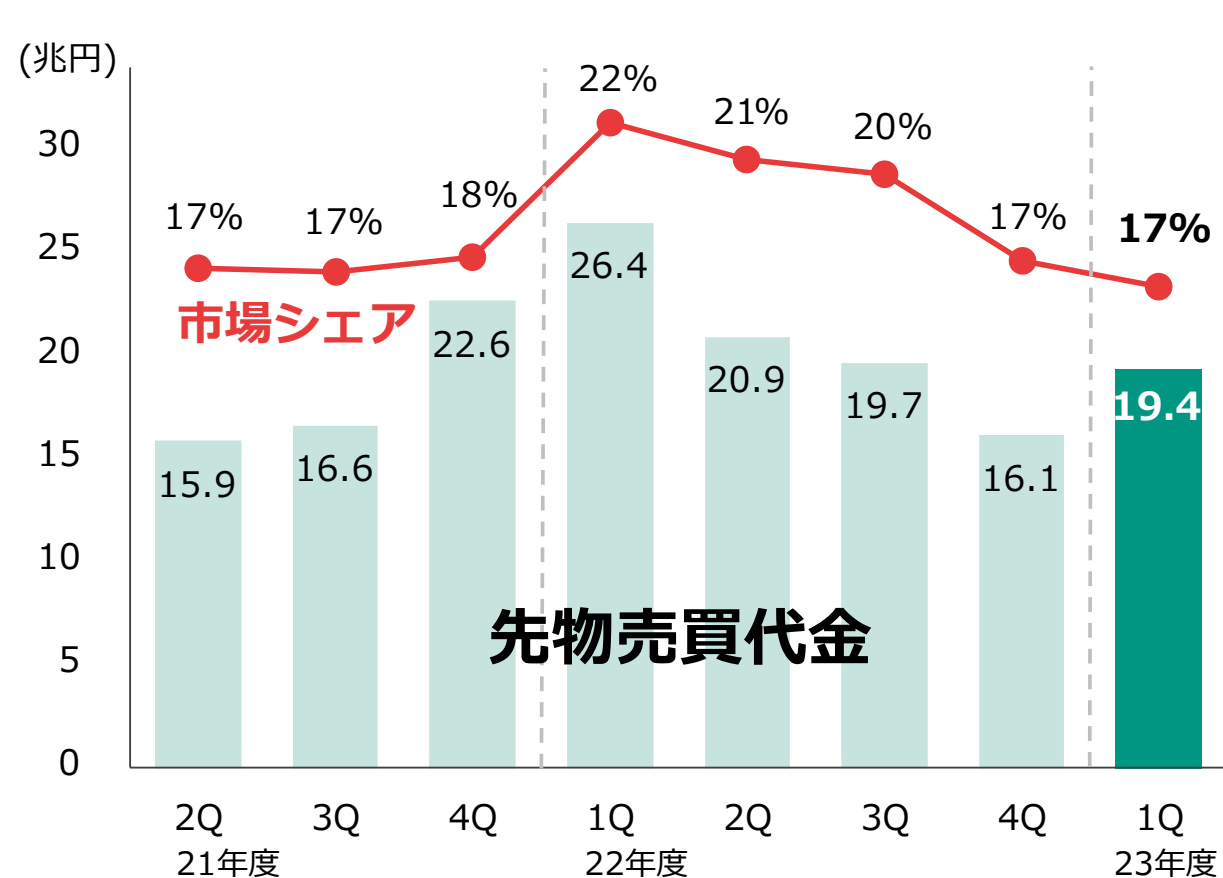


注1：口座開設時のアンケートに「株式取引経験なし」と回答した顧客

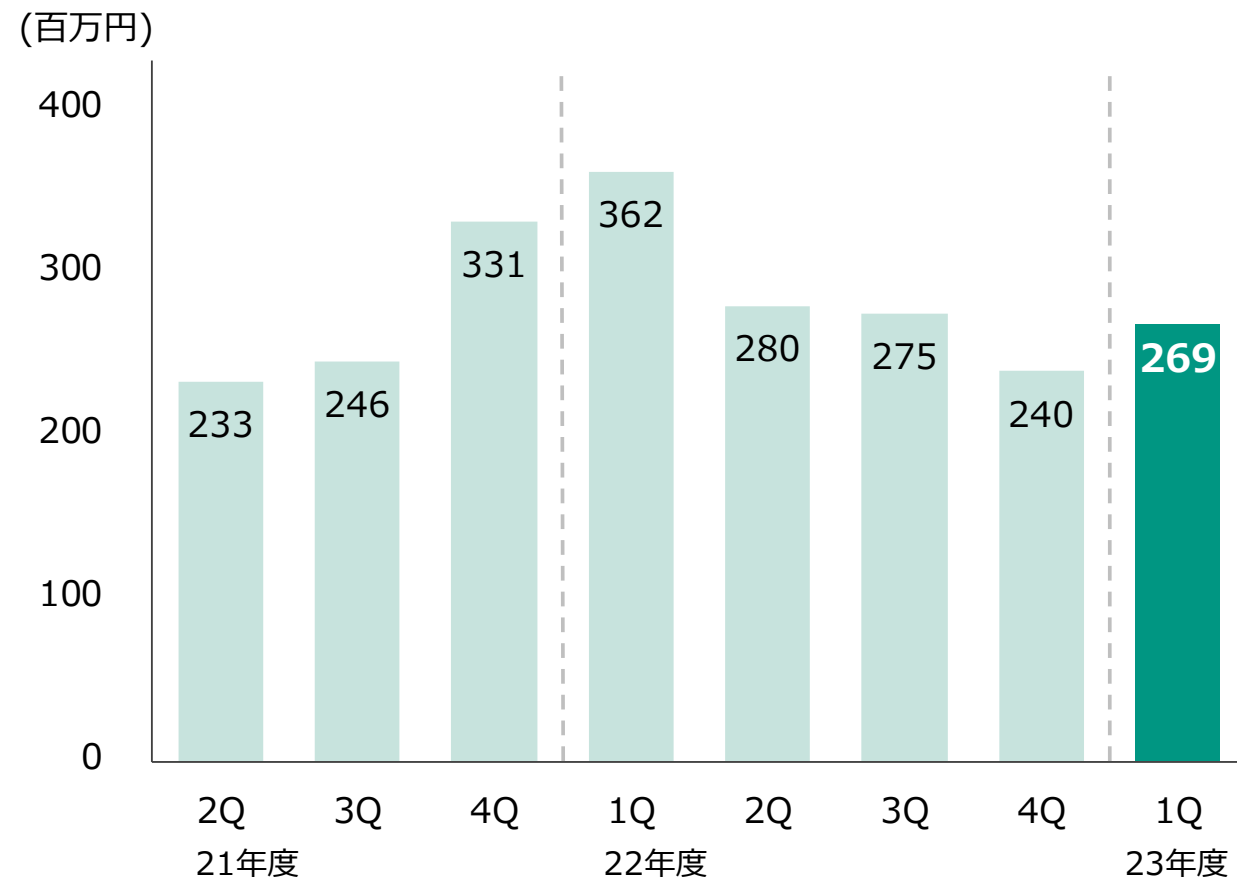
注2：一日信用取引の売買代金は除く

当社の市場シェアは**17%**

先物売買代金と市場シェア

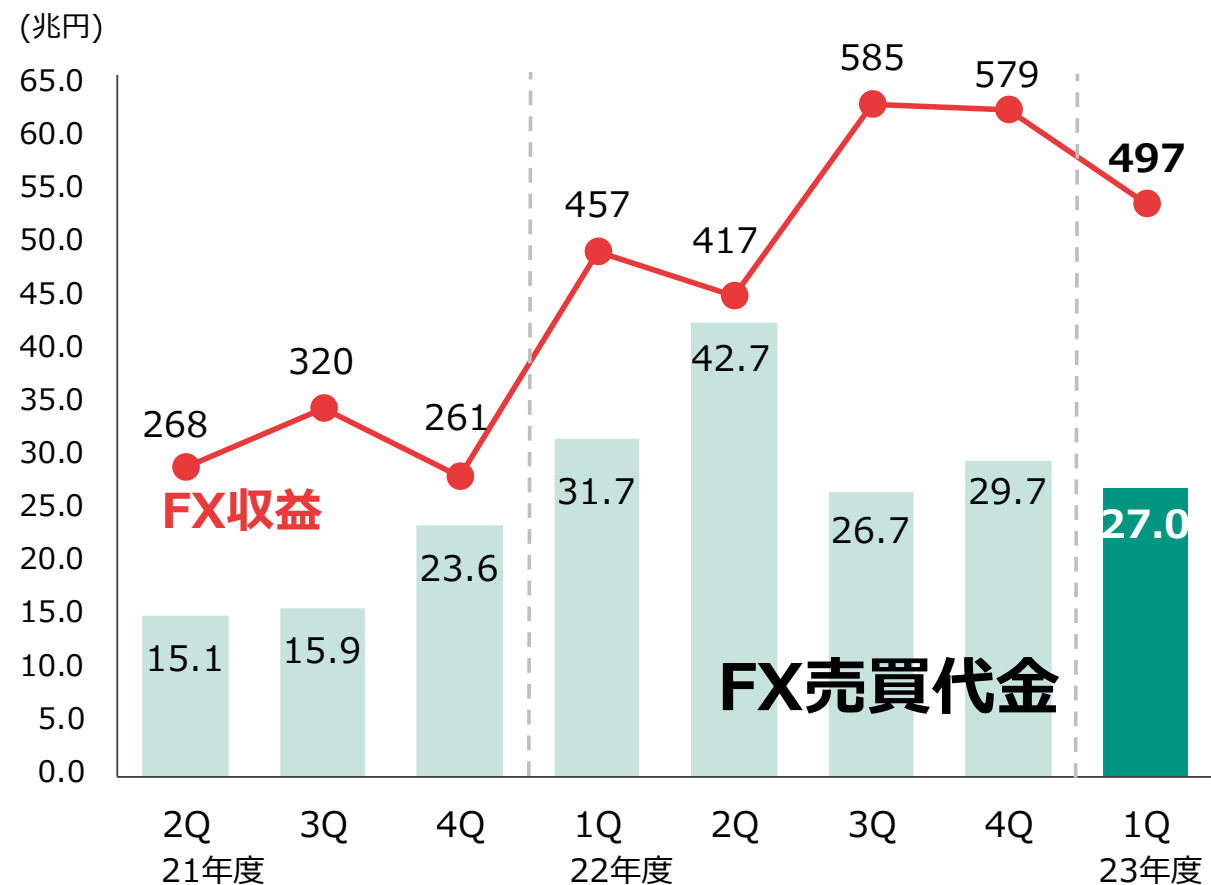


先物・オプション収益

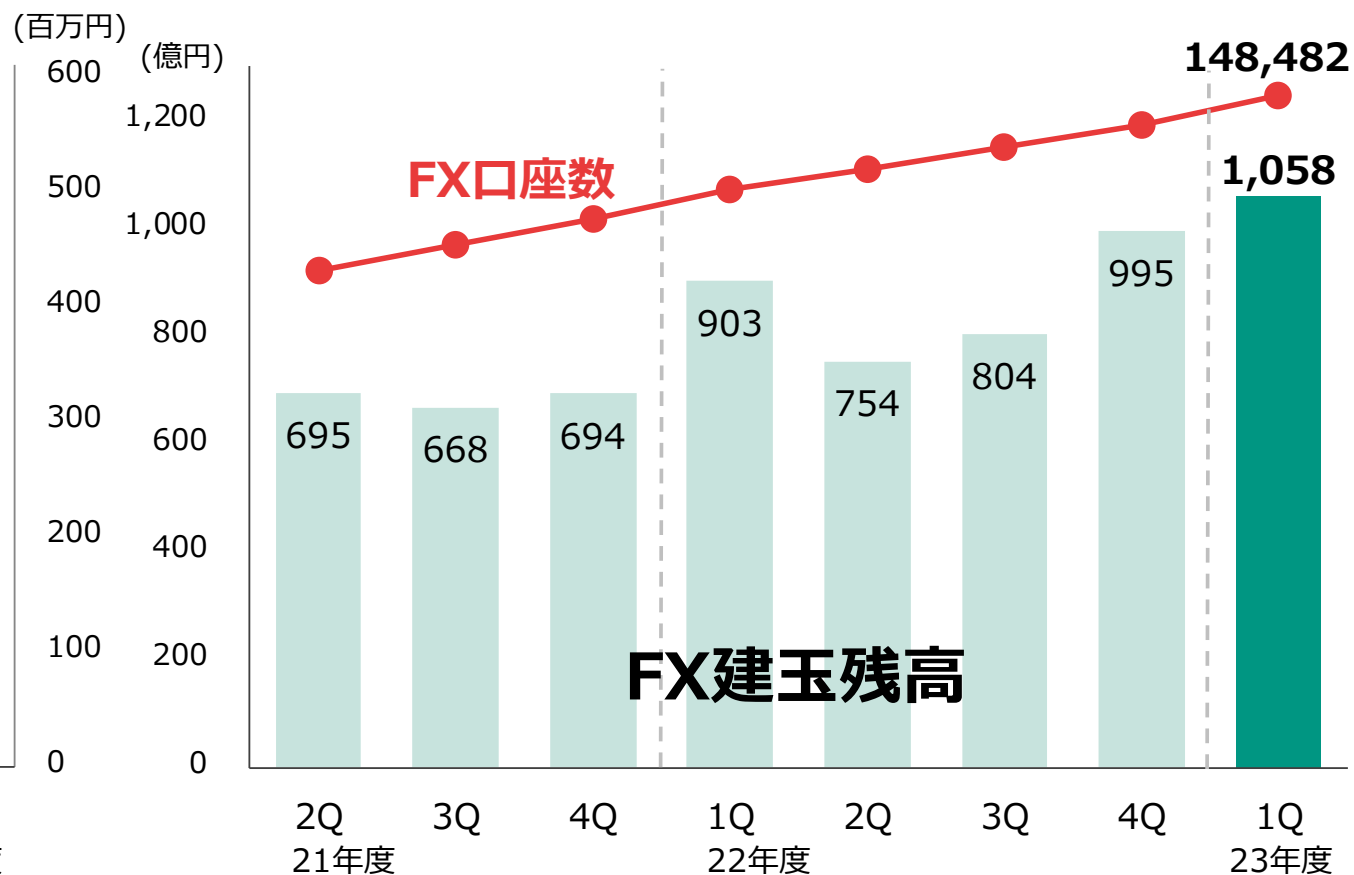


新規口座の獲得に伴い、ビジネスが拡大

FX売買代金とFX収益

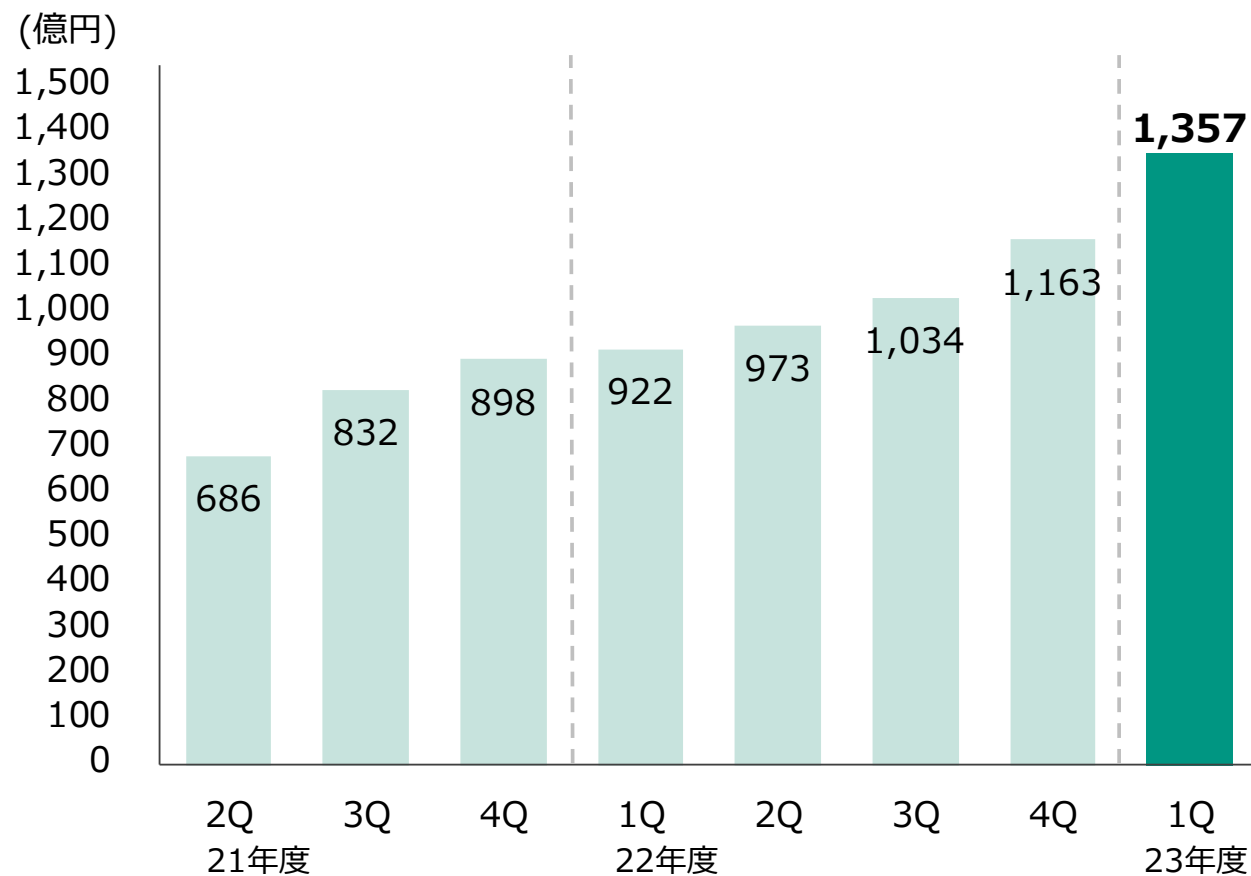


FX建玉残高とFX口座数

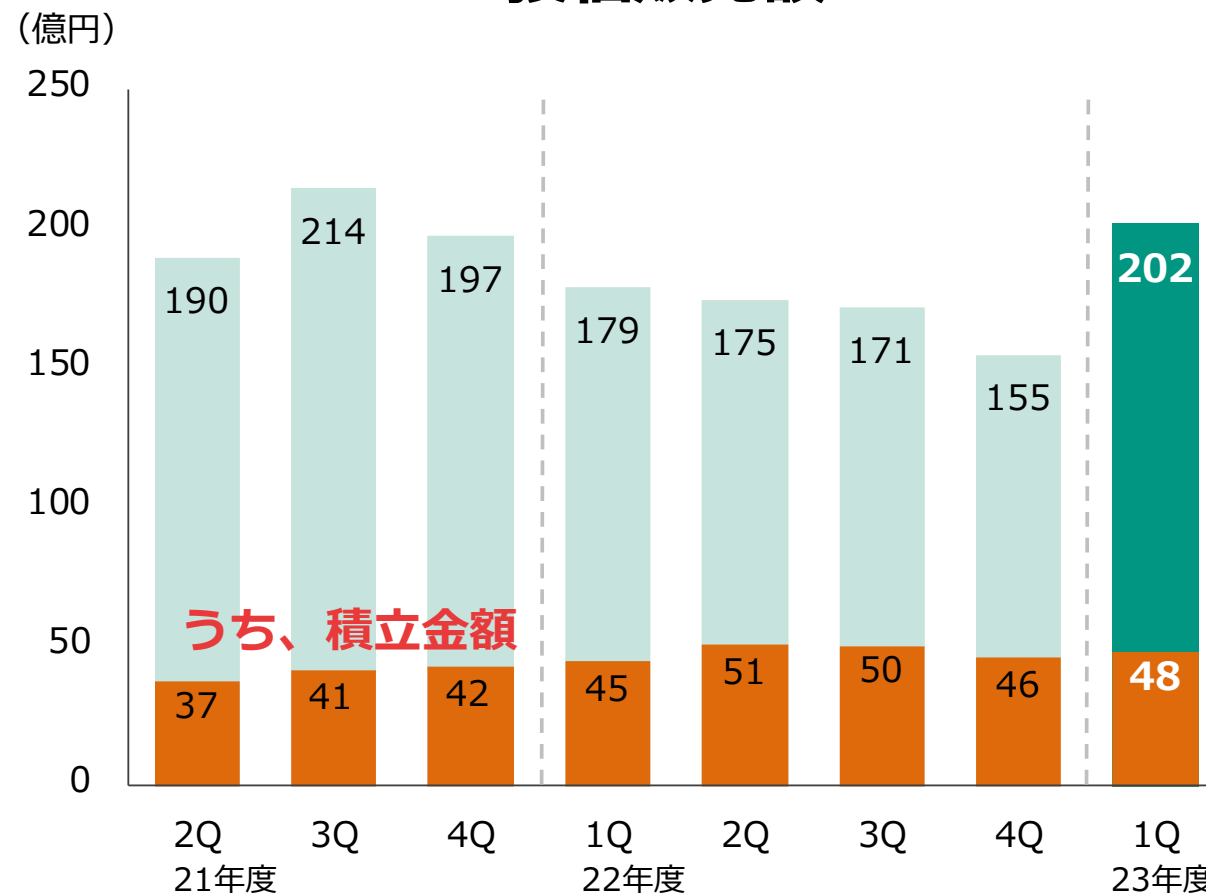


投資信託の残高は**1,357億円**
取扱銘柄数は **1,708本** (2023年6月末時点)

投信残高



投信販売額

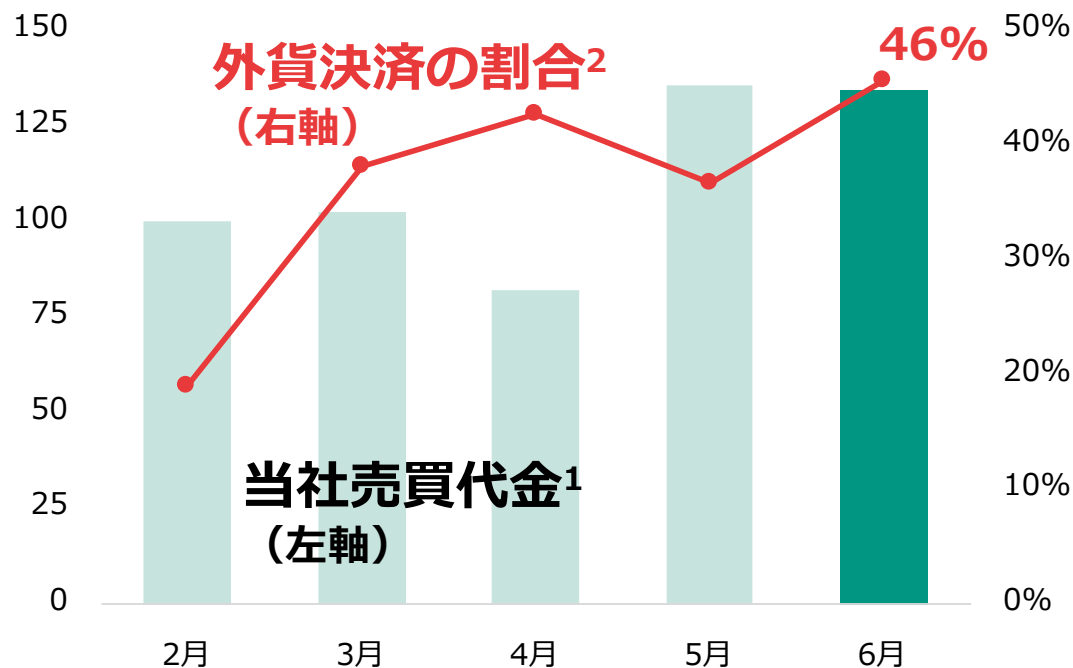


経営戦略・取組み施策

サービスを拡充し、新たな収益源へ

■ 米国株取引の状況

- ✓ 月間の売買代金は増加
- ✓ 外貨決済が好評



注1：2023年2月を100として算出

注2：米株月間売買代金合計に対する外貨決済の利用率

■ 取扱銘柄を継続して拡充

- ✓ 2,500銘柄を突破
- ✓ ETFは業界最多水準の362銘柄に

信用取引
今秋開始予定

新NISAの
投資可能商品に追加

サービスを改善し、幅広い世代で認知を高める

■ 自動売買機能の拡充

- ✓ 100円から取引できる手軽さが好評
- ✓ スマホからも取引可能に（7月～）



自動売買の魅力

<https://www.matsui.co.jp/fx/auto-trading/>

■ 人気のeスポーツ大会へ協賛

- ✓ 「VALORANT Challengers Japan」へ2年連続協賛
- ✓ eスポーツストリーマーがFX取引に挑戦する様子を動画で配信



VALORANT CHALLENGERS

<https://valorantesports.Tokyo/>

FXバトル! 『MATSUI e』 #1～プロのFXコーチから学ぶ!

<https://www.youtube.com/watch?v=eIWFMrpnHng>

お客様の声に応え、サービスクオリティを向上

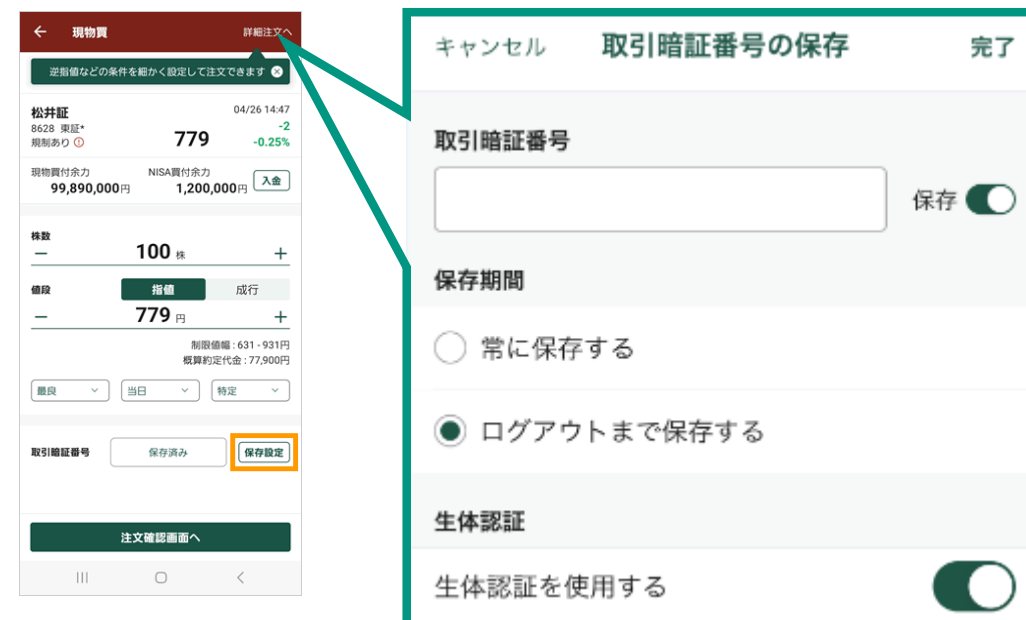
■ IPO引受件数は業界第2位に

順位	会社名	引受件数	参入率
1 (1)	SBI	26	96%
2 (3)	松井	22	81%
3 (4)	マネックス	17	63%
4 (2)	楽天	16	59%
5 (7)	S M B C日興	14	52%
6 (-)	野村	13	48%
7 (5)	みずほ	12	44%
8 (8)	岡三	11	41%
9 (6)	大和	10	37%

※カッコ内は前年度の順位

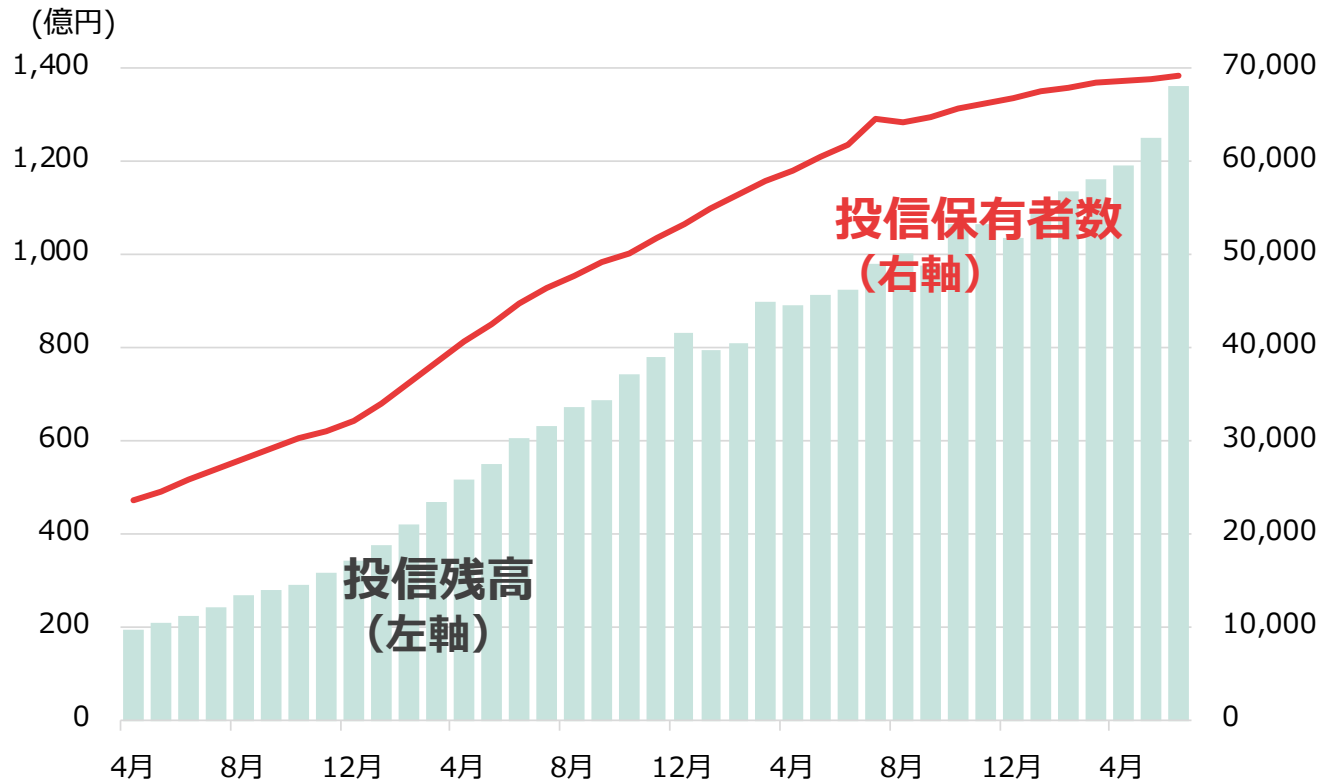
■ 取引ツールの機能改善

- ✓ 「日本株アプリ」の生体認証機能を拡充
- ✓ 「日本株アプリ」とPC向け取引ツールの同時利用を可能に



残高増・顧客増に向けた取組みを継続

■ 残高・保有者数は増加



■ キャンペーンで取引を訴求



松井の投信大抽選会

<https://www.matsui.co.jp/event/point03/>

人気シリーズで幅広い情報をお届け

■ 「学べるラブリー」新シーズン

- ✓ マクロ経済の動向から
投資先を選ぶアイデアを提供



最強メンバーに教わる！今後の日銀政策とその銘柄 マチカルラブリーと学ぶ 松井証券
資産運用！学べるラブリー-Season8～マクロ経済編～#1
<https://www.youtube.com/watch?v=nnbdxBFm6YU>

■ 成長をつづける公式チャンネル

- ✓ 総再生回数は**5,000万回**を突破

	2023年3月	2023年7月
松井証券	15.9万人	18.5万人
トウシル (楽天証券)	18.5万人	19.1万人

※7/18時点（当社調べ）

投資情報をおもしろく解説

■ サクッとわかる銘柄紹介動画

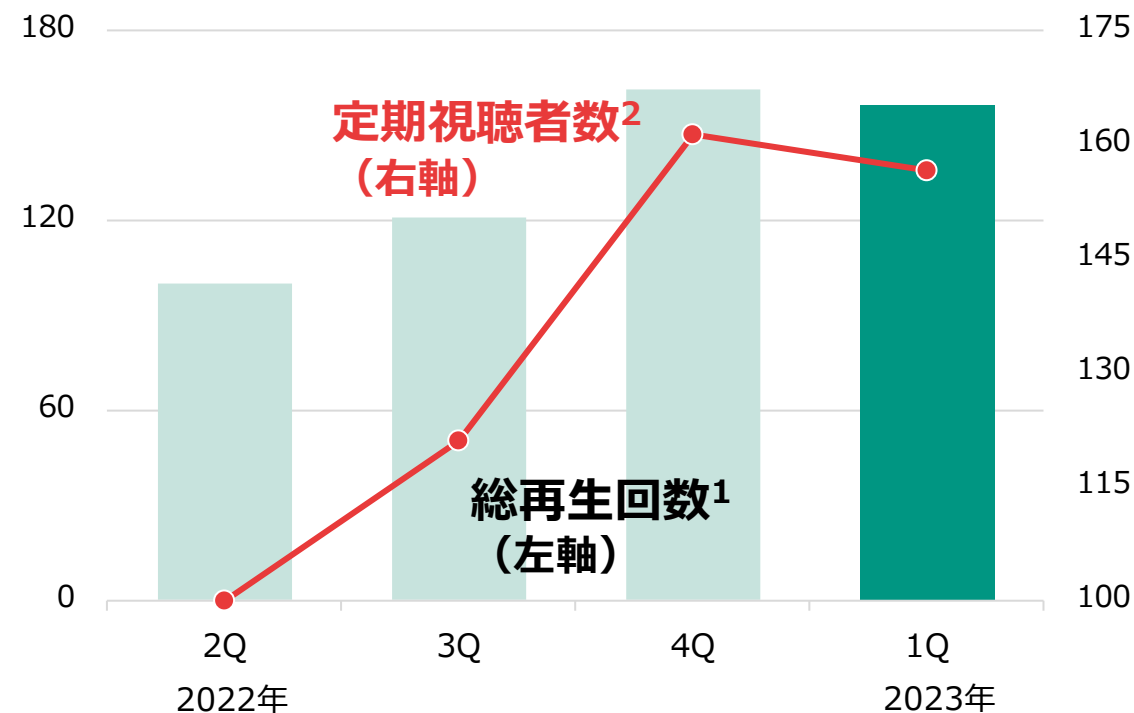
- ✓ 短い時間でコンパクトに情報収集
- ✓ イラスト多用で分かりやすい



サクッとわかる! 銘柄徹底解説~ファナック~ (売買代金ランキング2023年度5月度編)
https://www.matsui.co.jp/money-satellite/movie/investment/market/mv-3_iZXS3jMLk.html

■ 定期視聴するファンが増加

- ✓ 毎月の株主優待紹介など、定番コンテンツが好評



※注1, 2: 22年度2Qの総再生回数、定期視聴者数を100として表示

世の中の要請に応え、開示を拡充する

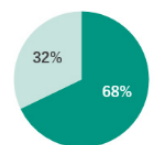
■ 人的資本に関する開示の拡充

	2022年度	2023年度
女性取締役比率	7%	13%
女性管理職比率	11%	16%
中途入社社員の管理職比率	27%	40%

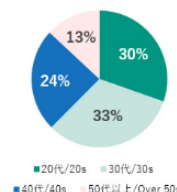
役職員のダイバーシティ

当社は、役員、従業員の多様化を図り、個性を活かす組織づくりが重要であると考えています。年齢・性別・国籍・職歴等を問わず、個々の能力や適性を十分見極め、必要な人材を採用しています。

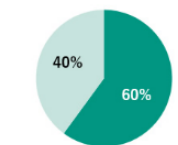
男女比率/Male・Female



年齢比率/Age



中途入社比率/Mid-career hiring



※詳細は当社WEBサイトをご覧ください。

<https://www.matsui.co.jp/company/sustainability/>

■ 有価証券報告書

2 【サステナビリティに関する考え方及び取組】

文中の将来に関する事項は、当事業年度末（2023年3月31日）現在において、当社が判断したものであります。

(1) サステナビリティ全般に関する取組

当社のサステナビリティに関する考え方及び取組は以下の通りです。

① ガバナンス

当社は、サステナビリティに関する重要な事項について、取締役会が監督する体制としています。取締役会は、中長期的な企業価値向上に実質的な影響を及ぼすマテリアリティ（優先的に取り組むべき重要課題）を踏まえて、個別の施策の状況を監督しておりますが、マテリアリティは事業環境等の変化に応じて見直しを行うこととしております。また、経営企画担当部署が、サステナビリティを推進する事務局の役割を担っております。

② リスク管理

当社においては、マテリアリティの特定を通じて、サステナビリティに関して当社が直面するリスクと機会の影響度合いを把握し、評価することとしております。マテリアリティの特定は、経営企画担当部署が事務局となり策定した原案をもとに、取締役会において審議を行い、その結果を受けて内容を確定しております。マテリアリティの特定プロセスは以下の通りです。

今年度は統合報告書を公開し
投資家のニーズに応える

■ 商品サービスの**ラインアップ**拡充

- ✓ FX （自動売買機能の提供）
- ✓ 米国株（銘柄拡充、信用取引）
- ✓ 銀行サービスの提供

■ 継続的なサービス**クオリティ**の引き上げ

- ✓ 投資情報の拡充
- ✓ UI/UXの向上

■ 顧客との**コミュニケーション**の充実

- ✓ 動画コンテンツの強化
- ✓ 投資相談の充実

Appendix

業績推移（四半期推移）①

(単位：百万円)

	2022年3月期			2023年3月期				2024年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	7,840	7,865	7,435	7,252	7,668	8,037	8,114	9,472
純営業収益	7,566	7,594	7,098	6,858	7,083	7,286	7,187	8,232
販管費	4,002	4,265	4,279	4,032	4,249	4,281	4,505	4,636
営業利益	3,564	3,329	2,819	2,826	2,834	3,006	2,682	3,596
經常利益	3,545	3,333	2,810	2,810	2,785	2,995	2,662	3,594
当期純利益	2,443	2,280	2,763	1,945	1,914	2,064	1,899	2,360
営業収益經常利益率	45%	42%	38%	39%	36%	37%	33%	38%
当社株式売買代金（兆円）	9.7	9.8	9.8	8.6	8.6	10.2	10.1	11.8
当社信用取引平残（億円）	3,223	3,219	2,930	2,812	2,930	2,967	3,057	3,117

業績推移（四半期推移）②

(単位：百万円)

	2022年3月期			2023年3月期				2024年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
受入手数料	4,470	4,410	4,325	3,933	4,109	4,033	3,992	4,850
委託手数料	4,247	4,199	4,131	3,734	3,875	3,806	3,743	4,611
株式・ETF	4,014	3,953	3,800	3,372	3,595	3,531	3,504	4,342
先物・オプション	233	246	331	362	280	275	240	269
その他の受入手数料	192	175	194	195	229	203	230	208
トレーディング損益	237	284	218	454	455	748	688	443
金融収支	2,858	2,900	2,555	2,471	2,519	2,505	2,508	2,939
金融収益	3,132	3,171	2,892	2,865	3,103	3,256	3,434	4,178
金融費用	274	271	337	394	585	751	926	1,239
純営業収益	7,566	7,594	7,098	6,858	7,083	7,286	7,187	8,232

業績推移 (四半期推移) ③

(単位：百万円)

	2022年3月期			2023年3月期				2024年3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
取引関係費	1,500	1,649	1,501	1,366	1,396	1,421	1,453	1,468
取引所・協会費	359	370	376	351	329	364	366	408
通信・運送費	466	488	492	479	498	300	313	307
広告宣伝費	450	563	399	304	333	513	522	489
人件費	733	765	850	778	800	794	867	870
不動産関係費	240	239	318	224	226	222	257	236
事務費	777	864	876	902	1,025	1,118	1,096	1,143
減価償却費	592	588	609	609	612	642	678	743
租税公課	124	125	103	114	129	28	88	114
貸倒引当金繰入	△ 5	△ 9	△ 19	△ 33	△ 2	6	17	△ 19
その他	41	44	42	72	65	49	48	81
販管費合計	4,002	4,265	4,279	4,032	4,249	4,281	4,505	4,636

投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

本資料に記載している事項は、資料作成時点における弊社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。本資料のいかなる部分も一切の権利は松井証券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松井証券株式会社 戦略企画部 IR担当
Tel : 03-5216-0784 Mail : ir@matsui.co.jp